

カフカイ

学校と家庭と地域を結ぶ
香深井小学校・学校だより



第226号

発行: 香深井小学校
発行日: H27. 12. 21
発行責任者: 本間正博
Tel 86-1926

校風
思いやり



子ども自身の世界を広げた二学期、
保護者・地域の方の支援に感謝します！

校長 本間 正博

約四ヶ月にわたる二学期がもう少しで終わります。子どもたちが楽しみにしている冬休みがもう少しでやってきます。この二学期、香小の子どもたちは、自分の世界を一步広げることができました。

全校で昆布学習に取り組みました

「礼文学」で学んだ昆布の取り組みは、「香小昆布」となり、観光大使活動を経て本州まで広がっていききました。子どもたちの思いやがんばりが伝わって、マスコットやはさみ（昆布切りのために送ってくれました）、リンゴまで届きました。あらためて、人の思いは繋がっていくことを学びました。

礼文小学校との学年交流がすすみました

この二学期は、礼文小学校との学年どうしの交流がすすみました。これまでは、高学年の外国語活動や宿泊学習・修学旅行での交流がメインでしたが、一年を通して授業交流や社会見学を取り組むことができました。また、香深地区での合同学習（特別支援学級の交流学習）も行われ、町民文化祭に共同制作した貼り絵を出品することができました。学校から一歩出て、新しい仲間と学ぶ経験を積むことができました。

子どもたちを励まし、支えて頂きました

十月の学芸会での子どもたちのがんばりは見事なものでした。子どもたち九人が力を合わせるにより、大きな可能性が生まれてきます。そんな子どもたちを保護者・地域の方々に励まして頂きました。この二学期の支援に感謝します。三学期もよろしく願います。



香小恒例の「もちつき会」を開催！

十二月六日、香小恒例の「もちつき会」を開催しました。体育館が使用できなかったため、プレイルームを使つての「もちつき会」となりました。場所が狭くなったため、白を一つにしての会でしたが、参加した子どもたち全員に餅をついてもらいました。その後、お母さん方、地域の方と一緒に餅をまるめて会食の準備をすることができました。お雑煮をはじめ、おしるこ、あんこ餅、おろし餅、きなこ餅とたくさん餅を楽しむことができました。



今年も版画カレンダーを全校で制作しました

香小では、毎年十二月に全校で版画カレンダーづくりを取り組んでいます。一・二年は紙版画、三年生場は木版画で制作しました。二学期最後のお便り配りで地域みなさんに届ける予定です。ぜひ、各家庭で貼って頂きたいと思います。よろしく願います。



H28/1月の行事予定

- 1日(金) 元旦(新しい年の始まりです)
- 10日(日) 礼文町成人式
- 11日(月) 成人の日
- 19日(火) 定例職員会議
- 20日(水) 3学期始業式(1校時)
かるたクラブ
- 21日(木) スキー授業開始
- 25日(月) 全校朝会 後期委員会
スキー授業(2回目)
- 26日(火) 自由研究発表会(5校時) ALT
- 29日(金) 香深地区連携教育研究会(香小)
- 30日(土) 公開礼文検定③
- 31日(日) カルタ大会



来年の昆布の収穫に向けて・・・

全校で昆布の巻き付け作業を体験！

今年の「昆布学習」のしめくくりとして、18日に全校での「巻き付け作業」を体験しました。長谷川さん、百瀬さんのお父さんが講師となり、採苗してから1年育った「子どもの昆布」をひもにつけて、太いロープに巻き付けていく作業です。昨年経験した子は少し手慣れていましたが、初めて体験する子は苦労しながらもがんばって巻き付けることができました。巻き付けたロープを香深井港に入れて頂き、半年後には収穫することになります。昆布を育てることの流れや苦労を学ぶとともに、地域の先輩との触れ合いを通じてふるさとの良さを学ぶことができる学習になったと思います。



1年生、5年生は初めての体験でした

「香小まつり」で楽しみました

十二月十七日、子どもたちが楽しみにしていた「香小まつり」を実施しました。一年生は、ボウリング、魚釣り、はてなボックス、二・三年はマジックコーナー、玉入れゲーム、五・六年は射的にスライムとアイデアあふれるコーナーがありました。この日のため、子どもたちは、いっしょうけんめいに準備をして、みんなに楽しんでもらえるようにがんばってきました。香深保育所の年長さんの子どもたちも楽しく遊んでいました。



一年生のはてなボックス



二・三年生のマジックコーナー

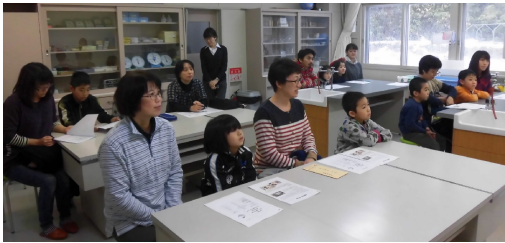


五・六年生の射的(ゴム鉄砲)

保護者・評議員さんといっしょに 食育・給食試食会を実施しました

十二月十一日の参観日、保護者のみなさんと評議員さんが参加して「給食試食会」を実施しました。四時間目に全校で食育を実施、香小自慢の給食を試食して頂きました。

普段は、子ども九名と教職員十名の十九名ですが、試食会は保護者七名と釜谷評議員さん、佐々木栄養教諭も入り二十八名となり、ランチルームはとても賑やかになりました。



親子・教職員での食育です

全国学力・学習状況調査の結果から

平成27年度の全国学力・学習状況調査（6年生対象に4月実施）の結果と子どもたちの学力の傾向についてお知らせします。今回のテストの平均正答率（何割程度できたのか）については、香小（6年生）は国語A・算数Aそして理科については約5割～7割の到達でした。

今年も含めて、この5年間の傾向は次の通りです。

- ① 礼文検定をはじめ、日常的な基礎学力の取り組みにより、漢字の読み書き、基礎的な計算の力は身についてきていること。
- ② 難しい問題に対しても、最後まで粘り強く取り組み、無回答はほとんどないこと。
- ③ 基礎的な学力を活用して、調べたり、まとめたり、発表するなどの活動や体験を通して、総合的な力を育てていくことが大切なこと。

このように、基礎・基本の繰り返しだけではなく、授業が楽しくわかり、興味・関心を持って意欲的に学習に向かえるよう引き続き支援していきます。

香深地区懇談会を開催しました

十二月三日、昨年に続いて香深地区の懇談会をピスカと香深井小の二会場で実施しました。香小での懇談会には、釜谷評議員さんも参加して頂き、小中の保護者、教職員十七名で約一時間半交流をすることができました。サイコロの目で話題を選び参加者が順番にお話をしていき、昨年と今年の反省を生かして、来年の懇談会の持ち方を工夫したいと思います。



復活して二年目の地区懇

保護者のみなさんの「学校評価」の結果について

保護者のみなさんをお願いしていた「学校評価」の結果について報告します。全般的には、昨年度の評価と比較して厳しい結果となっています。特に、「あいさつ」や「体力づくり」、子どもと教師の関係づくり、保護者・地域との関係づくりなど、大切な点が指摘されています。今後とも、保護者・地域の方の声を聞きながら改善に向け努力していきます。アンケートでの意見や詳しい分析、教職員の評価との比較については次の学校だよりで掲載します。アンケート（学校評価）へのご協力ありがとうございました。

【確かな学力・豊かな心・健康な身体を育てる教育活動について】

1	礼文検定などで基礎学力が身につくよう取り組んでいるか。	3.1
2	家庭学習が定着するよう適切な指導や援助をしているか。	3.0
3	楽しくわかる授業をするために努力しているか。	3.0
4	元気な挨拶、ていねいな言葉づかいができるよう取り組んでいるか。	2.7
5	善悪の判断や思いやりの心が育つよう指導に努力しているか。	3.3
6	いじめを許さない指導に取り組んでいるか。	3.0
7	集団での生活や行動ができるよう取り組んでいるか。	3.0
8	体力づくりに取り組んでいるか。	2.9
9	交通安全や避難訓練など命を守る安全指導に取り組んでいるか。	3.7
10	基本的な生活習慣が身につくよう適切な指導をしているか。	3.6
11	健康への配慮や保健指導など努力しているか。	3.1

【子どもと学校・先生の関係について】

12	子どもの願いや悩みを受け止める努力をしているか。	2.6
13	子どもたちとよく遊んでいるか。	2.7
14	体罰やえこひいきをしないで公平に子どもと接しているか。	3.1

【保護者・地域に開かれた学校づくりについて】

15	お便りやホームページで学校の様子をわかりやすく伝えているか。	2.9
16	保護者や地域と協力して様々な行事に取り組んでいるか。	2.9
17	保護者や地域の願い・悩み・思いを受け止める努力をしているか。	2.6
18	保護者や地域の方に足を運んでもらえるよう気配りしているか。	2.7

【保・小・中・高の連携について】

19	保・小・中・高と諸行事で連携するための努力をしているか。	3.3
20	保育所との交流は、子どもたちの思いやりの心を育てているか。	3.9
21	礼小との連携は、スムーズな中学校生活につながっているか。	3.9
22	保小中高の連携は、子どもの成長にとって大切なことだと思いますか。	3.6

【PTA活動について】

23	みんなが協力し合ってPTA活動に取り組んでいるか。	3.1
24	子育ての悩みや課題にかみ合ったPTA活動になるよう努力している。	2.9
25	保護者・教職員が仲よくなり、地域ともつながるよう取り組んでいるか。	2.9

※点数は4段階評価（4点そう思う・3点まあまあそう思う・2点あまり思わない・1点できていない）で、平均の値を載せています。